**番：国分寺**

安土桃山時代(1568–1603)に作られたと言われる日本庭園「阿波国分寺庭園」があります。ダイナミックな石の配置が、小高い丘陵地から湧き出ている様に表しており、日本の名勝に指定されました。

行基（668～749年）僧侶が741年に創建しました。彼は、国を統一するために各地方に国分寺を建立した聖武天皇（701-756）の要請で徳島に来ました。もともとは法相宗の寺院でしたが、空海が修行した815年に国分寺が真言宗に改宗しました。桃山時代（1573～1615年）の火災で焼失し、廃墟となりました。1741年に再建されて曹洞宗の一部となりました。